



平成30年度

自治体マネジメントのための 地方公会計実務 ～基礎から応用へ～

全国市町村国際文化研修所 共催：総務省

平成26年4月に総務省より財務書類の作成に関する統一的な基準が示されました。

この研修では、地方公会計に係る目的や位置づけ、公共施設マネジメントへの活用事例や財務書類等の活用事例の講義等を通じて、統一的な基準による財務書類等の作成方法や目的を学びます。また、財務書類の作成においては、複式簿記・発生主義を初めとする基礎的な講義を行い、さらに、行政コストの分析方法等、分析結果を踏まえた諸課題への応用など、実例を踏まえた講義も交え、地方公共団体における公共施設等のマネジメントなど自治体経営に係る能力の向上を図ります。

開催要領

日程 平成30年4月23日(月)～4月25日(水) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 地方公会計の業務に従事している市町村等の職員の皆様
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 50人 募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年3月13日(火)まで
※申込後、4月当初の人事異動に伴う受講者の変更については、柔軟に対応いたします。

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】<https://www.jiam.jp>

平成30年

4月

23日(月)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～14:10

講義 地方財政における公会計の役割について

総務省自治財政局財務調査課長 山越 伸子氏

地方財政の全体的な概要から、限られた予算を賢く使うための地方公会計の役割について学びます。

14:25～17:00

講義 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
～2年目の留意事項を中心に～

有限責任監査法人トーマツ

各地方公共団体における実務に携わっている公認会計士の立場から、2年目以降、統一的な基準による財務書類等の作成を行うにあたって必要な知識やノウハウをお話しいたします。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

4月

24日(火)

9:25～14:10

講義・演習 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
～2年目の留意事項を中心に～

有限責任監査法人トーマツ

演習により仕訳作業等といった2年目以降の財務書類等の作成作業を実際に行うことで、統一的な基準に関する理解をより深めます。

14:25～15:35

講義 財務書類等を活用した自治体経営分析

有限責任監査法人トーマツ

財務書類等を活用した経営分析を理解し、実践するために必要な基礎知識について理解を深めます。

15:50～17:00

事例紹介 財務書類等の活用事例

大阪府大東市政策推進部財政課長 川口 克仁氏

財務書類等は作成するだけではなく予算編成等に活用していくことが重要です。財務書類を今後活用していけるよう制度設計や簿記の知識の普及の取組について事例を通して学びます。

平成30年

4月

25日(水)

9:25～10:35

事例紹介 財務書類等の活用事例

愛媛県砥部町総務課課長補佐 田中 弘樹氏

公会計情報を活用した財政シミュレーションを行い、今後の自治体経営の課題を抽出することで、中長期的に持続していく財政について理解を深めます。

10:50～15:35

講義・演習 財務書類等を活用した自治体経営分析

有限責任監査法人トーマツ パートナー 総務省「地方公会計の活用に関する研究会」委員 公認会計士
小室 将雄氏ほか

先進的な活用事例を参考としながら、財務書類等を実際に活用していく上でのノウハウを実践的に学びます。

なお、演習終了後、総務省研究会の委員を務める小室 将雄氏より、3日間の研修の総括として、公会計の今後の方向性についてお話しいただきます。

15:35～16:05

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。